

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約10年間（2013年8月30日～2023年8月22日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けま</p> <p>す。</p> <p>④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわれないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ欧州高配当株ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）

第10期

（決算日 2018年8月22日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第10期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5775>
<5776>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
6期末(2016年8月22日)	9,553	180	5.2	12,342	7.5	94.7	—	—	0.8	7,160	
7期末(2017年2月22日)	9,844	30	3.4	13,673	10.8	99.2	—	—	—	5,582	
8期末(2017年8月22日)	9,871	180	2.1	13,973	2.2	97.4	—	—	—	4,363	
9期末(2018年2月22日)	10,200	60	3.9	14,370	2.8	97.2	—	—	—	3,642	
10期末(2018年8月22日)	10,334	210	3.4	14,879	3.5	95.2	—	—	—	3,239	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

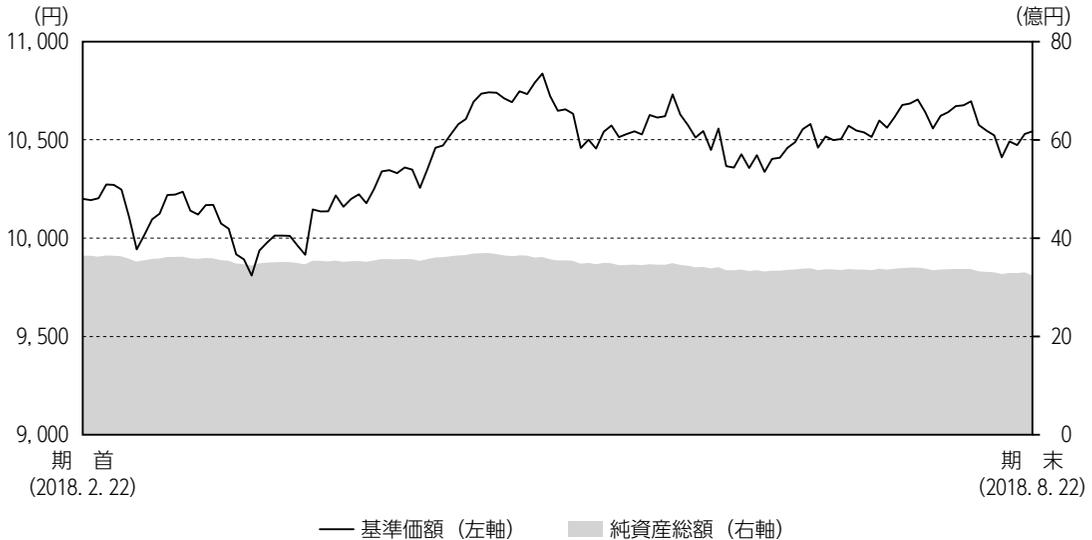
(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,200円

期末：10,334円（分配金210円）

騰落率：3.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式市況は、トランプ米国大統領の保護主義的な通商政策などが懸念材料となったものの、対米ドルでのユーロ安や原油高などが支援材料となり、小幅に上昇しました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期 首) 2018年 2月22日	円	%		%	%	%	%
	10,200	—	14,370	—	97.2	—	—
2月末	10,271	0.7	14,433	0.4	97.1	—	—
3月末	10,013	△ 1.8	14,056	△ 2.2	97.9	—	—
4月末	10,355	1.5	14,650	1.9	98.6	—	—
5月末	10,501	3.0	14,869	3.5	96.4	—	—
6月末	10,357	1.5	14,568	1.4	96.5	—	—
7月末	10,685	4.8	15,103	5.1	96.4	—	—
(期 末) 2018年 8月22日	10,544	3.4	14,879	3.5	95.2	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 2. 23 ~ 2018. 8. 22）

欧州株式市況

欧州株式市況は、トランプ米国大統領の保護主義的な通商政策に対する懸念などを背景に、期首から2018年3月下旬にかけて軟調なスタートとなりました。5月中旬にかけては、対米ドルでのユーロ安や原油高などが支援材料となり、反発基調となりました。その後は、企業業績拡大への期待感がプラス要因となったものの、イタリア政局や米中貿易摩擦への警戒感などが懸念され、上値が重い展開で期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」**当ファンド**

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、新興国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

ポートフォリオについて

（2018. 2. 23 ～ 2018. 8. 22）

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

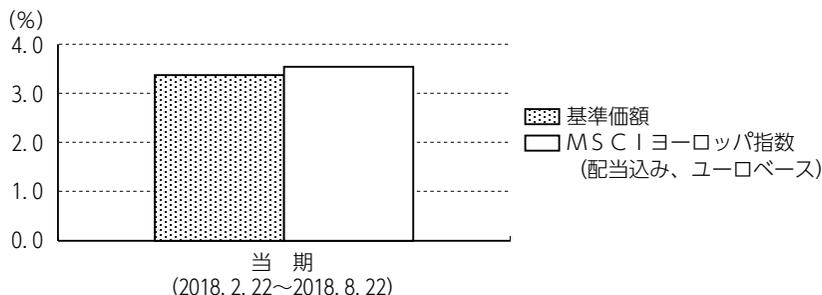
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州の景気回復の恩恵が期待されバリュエーションに割安感があると判断した銀行を中心に金融や、利益率の改善が見込まれ株主還元強化が期待された銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は210円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2018年2月23日 ～2018年8月22日	
当期分配金（税込み）（円）		210
対基準価額比率（％）		1.99
当期の収益（円）		210
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		1,052

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	215.95円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00
(c) 収益調整金	838.19
(d) 分配準備積立金	208.11
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,262.26
(f) 分配金	210.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,052.26

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築します。米国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄や、英ポンド安の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 2. 23~2018. 8. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	83円	0. 798%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 412円です。
（投信会社）	(39)	(0. 372)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0. 399)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0. 021	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0. 021)	
有価証券取引税	3	0. 032	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(3)	(0. 032)	
そ の 他 費 用	3	0. 027	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0. 024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	91	0. 879	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年2月23日から2018年8月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	248,017	307,000	606,041	756,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年2月23日から2018年8月22日まで)

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,079,896千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,874,497千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.63

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	2,898,047	2,540,024	3,138,200

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	3,138,200	93.3
コール・ローン等、その他	225,813	6.7
投資信託財産総額	3,364,013	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=142.24円、1スイス・フラン=111.96円、1デンマーク・クローネ=17.10円、1ノルウェー・クローネ=13.12円、1スウェーデン・クローネ=12.12円、1ユーロ=127.58円です。

(注3) ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,495,614千円)の投資信託財産総額(4,641,420千円)に対する比率は、96.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年8月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	6,449,313,731円
コール・ローン等	1,289,486
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド(評価額)	3,138,200,106
未収入金	3,309,824,139
(B) 負債	3,209,582,960
未払金	3,111,119,730
未払収益分配金	65,837,146
未払解約金	4,498,737
未払信託報酬	28,033,980
その他未払費用	93,367
(C) 純資産総額(A-B)	3,239,730,771
元本	3,135,102,217
次期繰越損益金	104,628,554
(D) 受益権総口数	3,135,102,217口
1万口当り基準価額(C/D)	10,334円

* 期首における元本額は3,570,772,554円、当期中における追加設定元本額は10,823,531円、同解約元本額は446,493,868円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,334円です。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

■損益の状況

当期 自2018年2月23日 至2018年8月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 9,502円
受取利息	515
支払利息	△ 10,017
(B) 有価証券売買損益	135,677,451
売買益	408,017,613
売買損	△ 272,340,162
(C) 信託報酬等	△ 28,141,439
(D) 当期損益金 (A + B + C)	107,526,510
(E) 前期繰越損益金	△ 199,844,620
(F) 追加信託差損益金	262,783,810
(配当等相当額)	(141,106,280)
(売買損益相当額)	(121,677,530)
(G) 合計 (D + E + F)	170,465,700
(H) 収益分配金	△ 65,837,146
次期繰越損益金 (G + H)	104,628,554
追加信託差損益金	262,783,810
(配当等相当額)	(141,106,280)
(売買損益相当額)	(121,677,530)
分配準備積立金	67,112,106
繰越損益金	△ 225,267,362

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	67,704,468円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	262,783,810
(d) 分配準備積立金	65,244,784
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	395,733,062
(f) 分配金	65,837,146
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	329,895,916
(h) 受益権総口数	3,135,102,217口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	210円

- <分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、8月22日現在の基準価額（1万口当り10,334円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
6期末(2016年8月22日)	7,815	110	△ 10.1	10,762	△ 2.6	96.0	—	—	0.8	2,807	
7期末(2017年2月22日)	8,626	40	10.9	12,584	16.9	99.4	—	—	—	2,131	
8期末(2017年8月22日)	8,960	170	5.8	13,835	9.9	99.4	—	—	—	1,718	
9期末(2018年2月22日)	9,569	60	7.5	14,554	5.2	98.3	—	—	—	1,568	
10期末(2018年8月22日)	9,338	160	△ 0.7	14,575	0.1	97.4	—	—	—	1,381	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

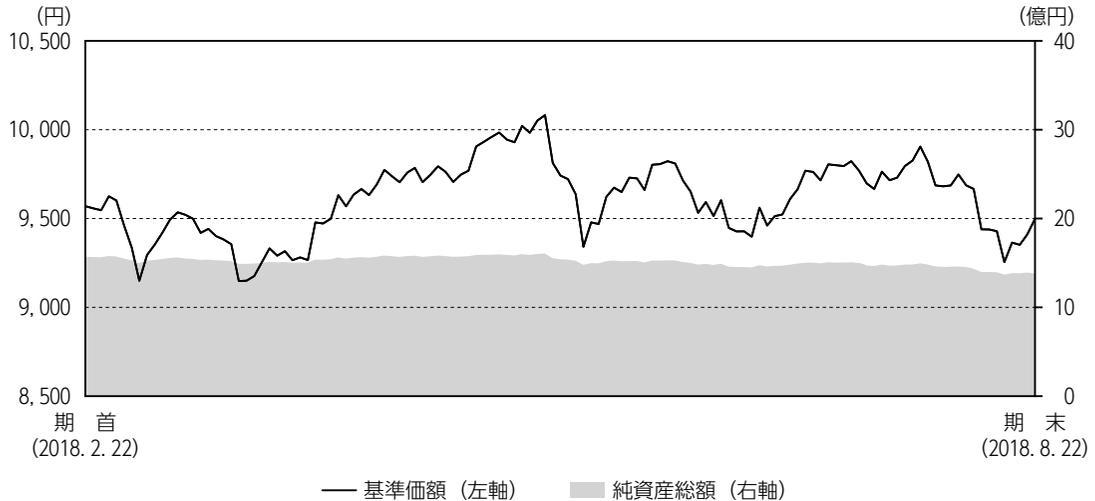
(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

基準価額・騰落率

期首：9,569円

期末：9,338円（分配金160円）

騰落率：△0.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

欧州株式市況は、対米ドルでのユーロ安や原油高などが支援材料となり、小幅に上昇しました。一方為替につきましては、投資家のリスク回避姿勢の強まりなどを背景に、欧州主要通貨は円に対して下落しました。このような環境の中、欧州の株式に投資した結果、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド (為替ヘッジなし)

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入率 比	株式先物率 比	投資信託 証券組入率 比
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期首) 2018年2月22日	円 9,569	% —	14,554	% —	% 98.3	% —	% —
2月末	9,602	0.3	14,548	△ 0.0	99.0	—	—
3月末	9,291	△ 2.9	14,087	△ 3.2	98.7	—	—
4月末	9,746	1.8	14,891	2.3	99.1	—	—
5月末	9,478	△ 1.0	14,468	△ 0.6	96.0	—	—
6月末	9,398	△ 1.8	14,307	△ 1.7	96.9	—	—
7月末	9,826	2.7	15,067	3.5	96.8	—	—
(期末) 2018年8月22日	9,498	△ 0.7	14,575	0.1	97.4	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 2. 23 ~ 2018. 8. 22）

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は、トランプ米国大統領の保護主義的な通商政策に対する懸念などを背景に、期首から2018年3月下旬にかけて軟調なスタートとなりました。5月中旬にかけては、対米ドルでのユーロ安や原油高などが支援材料となり、反発基調となりました。その後は、企業業績拡大への期待感がプラス要因となったものの、イタリア政局や米中貿易摩擦への警戒感などが懸念され、上値が重い展開で期末を迎えました。

■ 為替相場

為替相場は、欧州主要通貨は円に対して下落しました。イタリア政局や米中貿易摩擦への警戒感、トルコ・リラ急落を受けた投資家のリスク回避姿勢の強まりなどを背景に、欧州主要通貨が円に対して下落しました。

前期における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、新興国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

ポートフォリオについて

（2018. 2. 23 ～ 2018. 8. 22）

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

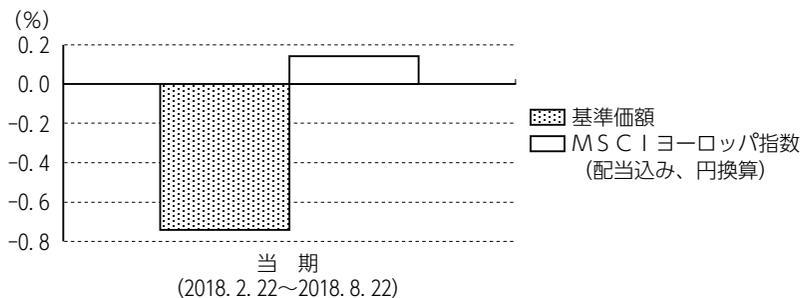
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州の景気回復の恩恵が期待されバリュエーションに割安感があると判断した銀行を中心に金融や、利益率の改善が見込まれ株主還元の強化が期待された銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は160円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2018年2月23日 ～2018年8月22日	
当期分配金（税込み）（円）		160
対基準価額比率（％）		1.68
当期の収益（円）		160
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		1,142

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	168.74円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	333.33
(d) 分配準備積立金	800.08
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,302.16
(f) 分配金	160.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,142.16

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり利益の獲得による信託財産の成長をめざします。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築します。米国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄や、英ポンド安の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 2. 23~2018. 8. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	77円	0. 800%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 608円です。
（投信会社）	(36)	(0. 374)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(38)	(0. 400)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0. 021	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0. 021)	
有価証券取引税	3	0. 032	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(3)	(0. 032)	
そ の 他 費 用	3	0. 027	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0. 024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	85	0. 881	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年2月23日から2018年8月22日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	7,318	9,000	161,692	202,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年2月23日から2018年8月22日まで)

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,079,896千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,874,497千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.63

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,262,584	1,108,209	1,369,193

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,369,193	96.6
コール・ローン等、その他	48,325	3.4
投資信託財産総額	1,417,519	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=142.24円、1スイス・フラン=111.96円、1デンマーク・クローネ=17.10円、1ノルウェー・クローネ=13.12円、1スウェーデン・クローネ=12.12円、1ユーロ=127.58円です。

(注3) ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,495,614千円)の投資信託財産総額(4,641,420千円)に対する比率は、96.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年8月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,417,519,179円
コール・ローン等	12,325,874
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド(評価額)	1,369,193,305
未収入金	36,000,000
(B) 負債	35,900,854
未払収益分配金	23,672,082
未払信託報酬	12,188,201
その他未払費用	40,571
(C) 純資産総額(A-B)	1,381,618,325
元本	1,479,505,168
次期繰越損益金	△ 97,886,843
(D) 受益権総口数	1,479,505,168口
1万口当り基準価額(C/D)	9,338円

* 期首における元本額は1,639,376,069円、当期中における追加設定元本額は11,278,425円、同解約元本額は171,149,326円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,338円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は97,886,843円です。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

■損益の状況

当期 自2018年2月23日 至2018年8月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,989円
受取利息	99
支払利息	△ 2,088
(B) 有価証券売買損益	1,843,723
売買益	5,318,501
売買損	△ 3,474,778
(C) 信託報酬等	△ 12,229,279
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 10,387,545
(E) 前期繰越損益金	△ 112,998,229
(F) 追加信託差損益金	49,171,013
(配当等相当額)	(49,317,107)
(売買損益相当額)	(△ 146,094)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 74,214,761
(H) 収益分配金	△ 23,672,082
次期繰越損益金 (G + H)	△ 97,886,843
追加信託差損益金	49,171,013
(配当等相当額)	(49,317,107)
(売買損益相当額)	(△ 146,094)
分配準備積立金	119,667,280
繰越損益金	△ 266,725,136

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,966,575円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	49,317,107
(d) 分配準備積立金	118,372,787
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	192,656,469
(f) 分配金	23,672,082
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	168,984,387
(h) 受益権総口数	1,479,505,168口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	160円

- <分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、8月22日現在の基準価額（1万口当り9,338円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

運用報告書 第10期 (決算日 2018年8月22日)

(計算期間 2018年2月23日～2018年8月22日)

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの第10期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
運用方法	<p>①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p style="margin-left: 20px;">ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。</p> <p style="margin-left: 20px;">ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けます。</p> <p>④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

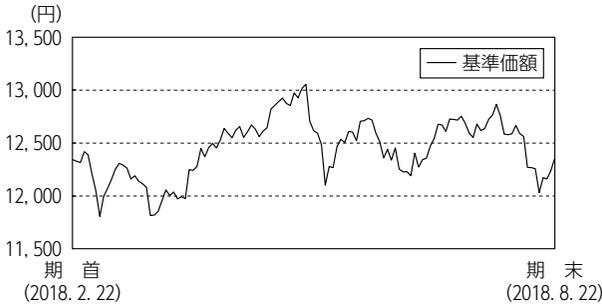
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資信託 証券 組入比率
	円	%	参考指数	%			
(期首) 2018年2月22日	12,342	—	14,554	—	99.0	—	—
2月末	12,388	0.4	14,548	△ 0.0	99.1	—	—
3月末	12,002	△ 2.8	14,087	△ 3.2	98.7	—	—
4月末	12,606	2.1	14,891	2.3	99.2	—	—
5月末	12,277	△ 0.5	14,468	△ 0.6	96.0	—	—
6月末	12,190	△ 1.2	14,307	△ 1.7	96.9	—	—
7月末	12,764	3.4	15,067	3.5	96.8	—	—
(期末) 2018年8月22日	12,355	0.1	14,575	0.1	98.3	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,342円 期末：12,355円 騰落率：0.1%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式市況は、対米ドルでのユーロ安や原油高などが支援材料となり、小幅に上昇しました。一方為替につきましては、投資家のリスク回避姿勢の強まりなどを背景に、欧州主要通貨は円に対して下落しました。このような環境の中、欧州の株式に投資した結果、基準価額は横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、トランプ米国大統領の保護主義的な通商政策に対する懸念などを背景に、期首から2018年3月下旬にかけて軟調なスタートとなりました。5月中旬にかけては、対米ドルでのユーロ安や原油高などが支援材料となり、反発基調となりました。その後は、企業業績拡大への期待感がプラス要因となったものの、イタリア政局や米中貿易摩擦への警戒感などが懸念され、上値が重い展開で期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、欧州主要通貨は円に対して下落しました。イタリア政局や米中貿易摩擦への警戒感、トルコ・リラ急落を受けた投資家のリスク回避姿勢の強まりなどを背景に、欧州主要通貨が円に対して下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、新興国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

◆ポートフォリオについて

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州の景気回復の恩恵が期待されバリュエーションに割安感があると判断した銀行を中心に金融や、利益率の改善が見込まれ株主還元強化が期待された銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築します。米国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄や、英ポンド安の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	3円 (3)
有価証券取引税 (株式)	4 (4)
その他費用 (保管費用)	3 (3)
(その他)	(0)
合 計	10

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2018年2月23日から2018年8月22日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
外 国	イギリス	百株 2,220 (△2,740.21)	千イギリス・ポンド 1,672 (△113)	百株 6,097.1	千イギリス・ポンド 3,835
	スイス	百株 246 ()	千スイス・フラン 3,072 (△4)	百株 219.3	千スイス・フラン 2,140
	デンマーク	百株 — ()	千デンマーク・クローネ — ()	百株 129	千デンマーク・クローネ 6,577
	ノルウェー	百株 1,590 ()	千ノルウェー・クローネ 7,558 (△136)	百株 230	千ノルウェー・クローネ 3,590
	スウェーデン	百株 675 ()	千スウェーデン・クローネ 6,000 ()	百株 250	千スウェーデン・クローネ 3,517
	ユーロ (アイルランド)	百株 — ()	千ユーロ — ()	百株 100	千ユーロ 354
	ユーロ (オランダ)	百株 340 ()	千ユーロ 1,513 ()	百株 239	千ユーロ 700
	ユーロ (ベルギー)	百株 21 ()	千ユーロ 152 ()	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (ルクセンブルグ)	百株 — ()	千ユーロ — ()	百株 29	千ユーロ 214
	ユーロ (フランス)	百株 268 ()	千ユーロ 1,038 ()	百株 312.5	千ユーロ 1,092
	ユーロ (ドイツ)	百株 80 ()	千ユーロ 570 (△4)	百株 692	千ユーロ 2,446
	ユーロ (スペイン)	百株 540 ()	千ユーロ 573 ()	百株 534	千ユーロ 566
	ユーロ (イタリア)	百株 3,300 ()	千ユーロ 182 ()	百株 5,460	千ユーロ 476
	ユーロ (フィンランド)	百株 — ()	千ユーロ — ()	百株 320	千ユーロ 146
	ユーロ (その他)	百株 — ()	千ユーロ — ()	百株 40	千ユーロ 119
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 4,549 ()	千ユーロ 4,030 (△4)	百株 7,726.5	千ユーロ 6,117

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2018年2月23日から2018年8月22日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NESTLE SA-REG (スイス)	17	143,527	8,442	NOVARTIS AG-REG (スイス)	16.3	144,637	8,873
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN (スイス)	5.2	135,729	26,101	FRESENIUS SE & CO KGAA (ドイツ)	10.3	91,071	8,841
RECKITT BENCKISER GROUP PLC (イギリス)	11	95,989	8,726	KOENIG & BAUER AG (ドイツ)	9.5	81,204	8,547
KONINKLIJKE PHILIPS NV (オランダ)	18	83,083	4,615	PANDORA A/S (デンマーク)	6.9	79,271	11,488
LONZA GROUP AG-REG (スイス)	2.4	63,062	26,276	BRITVIC PLC (イギリス)	62	69,539	1,121
RANDSTAD NV (オランダ)	9	61,088	6,787	DEUTSCHE WOHNEN SE (ドイツ)	13.6	67,312	4,949
MEDIASET ESPANA COMUNICACION (スペイン)	53	59,465	1,121	PERNOD RICARD SA (フランス)	3.5	61,549	17,585
TKH GROUP NV-DUTCH CERT (オランダ)	7	49,597	7,085	FISCHER (GEORG)-REG (スイス)	0.43	60,644	141,032
BT GROUP PLC (イギリス)	130	44,792	344	PRUDENTIAL PLC (イギリス)	22	57,889	2,631
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES (ドイツ)	5.7	41,983	7,365	SMITH & NEPHEW PLC (イギリス)	27.3	54,982	2,014

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千イリス・ポンド	千円	
(イギリス)					
BP PLC	1,942.4	2,242.4	1,236	175,937	エネルギー
BRITVIC PLC	620	—	—	—	生活必需品
PRUDENTIAL PLC	562.5	342.5	596	84,865	金融
INMARSAT PLC	520	10	5	783	電気通信サービス
BAE SYSTEMS PLC	600	450	281	39,979	資本財・サービス
AVEVA GROUP PLC	35	35	92	13,142	情報技術
GLAXOSMITHKLINE PLC	360	450	725	103,232	ヘルスケア
TALKTALK TELECOM GROUP	1,200	—	—	—	電気通信サービス
GVC HOLDINGS PLC	—	219.79	240	34,139	一般消費サービス
DIAGEO PLC	240	150	415	59,036	生活必需品
RIO TINTO PLC	122	122	447	63,634	素材
LADBROKES CORAL GROUP PLC	3,190	—	—	—	その他
SMITH & NEPHEW PLC	273	—	—	—	ヘルスケア
GLENCORE PLC	780	450	138	19,637	素材
SAINSBURY (J) PLC	1,240	—	—	—	生活必需品
VODAFONE GROUP PLC	2,660	2,080	366	52,112	電気通信サービス
WPP PLC	552	512	665	94,674	一般消費サービス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	—	89	602	85,678	生活必需品
ASTRAZENECA PLC	153	144	857	121,994	ヘルスケア
3I GROUP PLC	861.7	881.7	814	115,881	金融
ASHTREAD GROUP PLC	350	230	540	76,880	資本財・サービス

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千イリス・ポンド	千円	
IMPERIAL BRANDS PLC	373.4	339.3	991	141,094	生活必需品
BHP BILLITON PLC	140	80	128	18,327	素材
MONDI PLC	280	280	593	84,354	素材
PERSIMMON PLC	68	98	239	34,012	一般消費サービス
BT GROUP PLC	—	1,300	294	41,919	電気通信サービス
INTERMEDIATE CAPITAL GROUP	270.3	270.3	280	39,831	金融
イギリス・ポンド 株数・金額	17,393.3	10,775.99	10,553	1,501,150	
通 貨 計 銘柄数<比率>	24銘柄	22銘柄	<33.3%>		
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	—	52	1,263	141,414	ヘルスケア
SWISS RE AG	86	69	603	67,534	金融
NESTLE SA-REG	—	170	1,391	155,767	生活必需品
FISCHER (GEORG)-REG	6.9	2.6	326	36,590	資本財・サービス
NOVARTIS AG-REG	163	—	—	—	ヘルスケア
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	73	38	181	20,289	情報技術
LONZA GROUP AG-REG	—	24	751	84,131	ヘルスケア
スイス・フラン 株数・金額	328.9	355.6	4,517	505,727	
通 貨 計 銘柄数<比率>	4銘柄	6銘柄	<11.2%>		
(デンマーク)	百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
NOVO NORDISK A/S-B	180	180	5,718	97,788	ヘルスケア

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

銘柄	柄	期首		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
PANDORA A/S		百株	百株	千円		
DFDS A/S		129	60	2,243	38,362	一般消費・サービス
デンマーク・クロネ	株数、金額	414	285	9,496	162,390	資本財・サービス
通貨計	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄		<3.6%>	
(ノルウェー)		百株	百株	千円		
DNB ASA		572	492	8,243	108,154	金融
BORREGAARD ASA		—	290	2,253	29,563	素材
EUROPRIS ASA		—	1,150	2,409	31,609	一般消費・サービス
ノルウェー・クロネ	株数、金額	572	1,932	12,906	169,326	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	3銘柄		<3.8%>	
(スウェーデン)		百株	百株	千円		
TELE2 AB-B SHS		—	150	1,719	20,834	電気通信サービス
INTRUM AB		155.7	155.7	3,753	45,497	資本財・サービス
ESSITY AKTIEBOLAG-B		382	367	8,716	105,640	生活必需品
ACADEMEDIA AB		373	663	3,106	37,646	一般消費・サービス
スウェーデン・クロネ	株数、金額	910.7	1,335.7	17,295	209,619	
通貨計	銘柄数<比率>	3銘柄	4銘柄		<4.7%>	
(ユーロ (アイルランド))		百株	百株	千ユーロ	千円	
SMURFIT KAPPA GROUP PLC		292.9	192.9	695	88,744	素材
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	292.9 1銘柄	192.9 1銘柄	695	88,744	<2.0%>
(ユーロ (オランダ))		百株	百株	千ユーロ	千円	
KONINKLIJKE PHILIPS NV		—	180	670	85,576	ヘルスケア
UNILEVER NV-CVA		124	45	223	28,516	生活必需品
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		345	185	390	49,836	生活必需品
KONINKLIJKE KPN NV		1,338	1,338	304	38,885	電気通信サービス
TKH GROUP NV-DUTCH CERT		—	70	347	44,385	資本財・サービス
RANDSTAD NV		—	90	484	61,843	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,807 3銘柄	1,908 6銘柄	2,422	309,043	<6.9%>
(ユーロ (ベルギー))		百株	百株	千ユーロ	千円	
KBC GROUP NV		105.9	126.9	793	101,284	金融
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	105.9 1銘柄	126.9 1銘柄	793	101,284	<2.2%>
(ユーロ (ルクセンブルグ))		百株	百株	千ユーロ	千円	
STABILUS SA		95	66	498	63,573	資本財・サービス
RTL GROUP		48	48	297	37,967	一般消費・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	143 2銘柄	114 2銘柄	795	101,540	<2.3%>

銘柄	柄	期首		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BNP PARIBAS		106	157	812	103,715	金融
PERNOD RICARD SA		35	—	—	—	生活必需品
SOCIETE GENERALE SA		174	214	764	97,482	金融
ACCOR SA		77	47	203	26,017	一般消費・サービス
CAPGEMINI SE		53	43.3	486	62,036	情報技術
AXA SA		319	419	910	116,133	金融
RENAULT SA		32	59	433	55,287	一般消費・サービス
ORANGE		187.8	—	—	—	電気通信サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	983.8 8銘柄	939.3 6銘柄	3,610	460,673	<10.2%>
(ユーロ (ドイツ))		百株	百株	千ユーロ	千円	
SIEMENS AG-REG		28	38	420	53,648	資本財・サービス
E. ON SE		1,440	1,110	1,052	134,278	公益事業
BASF SE		85.2	70.2	555	70,833	素材
FRESENIUS SE & CO KGAA		103	—	—	—	ヘルスケア
UNITED INTERNET AG-REG SHARE		40	40	179	22,857	情報技術
KOENIG & BAUER AG		95	—	—	—	資本財・サービス
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES		—	57	318	40,628	一般消費・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG		172	172	372	47,464	情報技術
DEUTSCHE WOHNEN SE		258.3	122.3	514	65,688	不動産
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,221.5 8銘柄	1,609.5 7銘柄	3,412	435,399	<9.7%>
(ユーロ (スペイン))		百株	百株	千ユーロ	千円	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA		1,393.2	903.2	496	63,330	金融
AMADEUS IT GROUP SA		44	—	—	—	情報技術
MASMOVIL IBERCOM SA		—	10	90	11,545	電気通信サービス
CIA DE DISTRIBUCION INTEGRAL		200	200	464	59,197	資本財・サービス
MEDIASET ESPANA COMUNICACION		—	530	346	44,208	一般消費・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,637.2 3銘柄	1,643.2 4銘柄	1,397	178,281	<4.0%>
(ユーロ (イタリア))		百株	百株	千ユーロ	千円	
TELECOM ITALIA-RSP		8,200	6,700	359	45,850	電気通信サービス
SALINI IMPREGILO SPA		660	—	—	—	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	8,860 2銘柄	6,700 1銘柄	359	45,850	<1.0%>
(ユーロ (フィンランド))		百株	百株	千ユーロ	千円	
NOKIA OYJ		775	455	210	26,894	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	775 1銘柄	455 1銘柄	210	26,894	<0.6%>

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（その他）					
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	420.2	380.2	1,061	135,428	エネルギー
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	420.2 1銘柄	380.2 1銘柄	1,061 <3.0%>	135,428
ユーロ	株数、金額	17,246.5	14,069	14,760	1,883,140
通貨計	銘柄数<比率>	30銘柄	30銘柄		<41.8%>
ファンド	株数、金額	36,865.4	28,753.29	—	4,431,355
合計	銘柄数<比率>	65銘柄	68銘柄		<98.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 4,431,355	% 95.5
コール・ローン等、その他	210,064	4.5
投資信託財産総額	4,641,420	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=142.24円、1スイス・フラン=111.96円、1デンマーク・クローネ=17.10円、1ノルウェー・クローネ=13.12円、1スウェーデン・クローネ=12.12円、1ユーロ=127.58円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,495,614千円)の投資信託財産総額(4,641,420千円)に対する比率は、96.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年8月22日現在

項目	当期末
(A)資産	4,641,420,606円
コール・ローン等	195,204,958
株式(評価額)	4,431,355,654
未収配当金	14,859,994
(B)負債	134,000,127
未払解約金	134,000,000
その他未払費用	127
(C)純資産総額(A-B)	4,507,420,479
元本	3,648,234,247
次期繰越損益金	859,186,232
(D)受益権総口数	3,648,234,247口
1万口当り基準価額(C/D)	12,355円

*期首における元本額は4,160,632,253円、当期中における追加設定元本額は255,335,994円、同解約元本額は767,734,000円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州高配当株ファンド(為替ヘッジあり)2,540,024,368円、ダイワ欧州高配当株ファンド(為替ヘッジなし)1,108,209,879円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,355円です。

■損益の状況

当期 自2018年2月23日 至2018年8月22日

項目	当期
(A)配当等収益	128,805,384円
受取配当金	128,831,513
受取利息	12,616
その他収益金	6,480
支払利息	△ 45,225
(B)有価証券売買損益	△ 113,144,333
売買益	361,961,849
売買損	475,106,182
(C)その他費用	△ 1,230,095
(D)当期損益金(A+B+C)	14,430,956
(E)前期繰越損益金	974,357,270
(F)解約差損益金	△ 190,266,000
(G)追加信託差損益金	60,664,006
(H)合計(D+E+F+G)	859,186,232
次期繰越損益金(H)	859,186,232

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。